

2020年12月16日
株式会社みずほ銀行

サウジアラビア投資省 (Ministry of Investment Saudi Arabia) との業務協力に関する覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日開催された「日・サウジ・ビジョン 2030 ビジネスフォーラム」にて、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）の政府機関であるサウジアラビア投資省（Ministry of Investment Saudi Arabia、以下「MISA」）との間で、業務協力に関する覚書（Memorandum of Understanding、以下「本覚書」）を締結しました。

MISA は、サウジアラビアへの投資窓口となる官庁で、投資促進に向けた方針策定や投資環境の整備、投資許認可等の業務を担っています。

近年、サウジアラビアは、化石燃料等資源依存の経済構造からの脱却などを実現し、新しい国家モデルを追求することを目的とする国家プロジェクト「Saudi Vision 2030」を推進しており、外国企業の投資誘致に力をいれています。

〈みずほ〉は、サウジアラビアにもっとも早く進出した邦銀として、2009年11月のみずほサウジアラビア開業以来、当地にてアドバイザリービジネスを始めとした総合金融サービスを提供してきました。本覚書により、〈みずほ〉は MISA が持つ豊富な情報とサウジアラビア現地企業とのネットワークを活用し、サウジアラビアへの進出や現地企業との連携を検討しているお客さまへの支援体制の充実を図っていきます。また、より質の高いサービスの提供を通じて、お客さまのニーズを幅広くサポートしていきます。

以 上